

わくわく

7・8月号

本だな

1 2 3 年



えほん

ホームページも
みてね!



E 『 どなたでもどうぞ！ バレンタインさんのホテルのおはなし 』
 サム・シャーランド／作 ふくもとゆきこ／訳 BL出版
 バレンタインさんのホテルは、いつもまんじゅう。ある日、むすめのエルシーは、ものおきでトラをはっけんします。とまるどころがなくてこまっているトラのために、エルシーは自分の部屋をジャングルのようにつくりかえました。トラはだいまんぞくです。ところが、他のお客さんはいやがって、みんな出ていってしまいました。

K933 『 こんにちは、アンリくん 』
 エディット・ヴァシュロン／文 ヴァージニア・カール／文・絵
 松井るり子／訳 徳間書店
 アンリくんは、23人家族です。ねこのミシェルくんにも、家族がたくさんいます。さかなやさんへおつかいに行ったふたりは、同時に一番大きなさかなをえらんで、取り合いになります。なかなかおとりして、さかなを分けあおうとしたとき、アンリくんはいいことを思いつきました。

ものがたり



K913 『 キュリオと月の女王 』
 齊藤洋／作 ももろ／絵 講談社
 キュリオは、しろくまのベベとなかよしです。ある日、キュリオがとつぜん「月の女王さまに、会いにいかないか？」とベベをぼうけんにさそいました。月の女王さまは、月から海べにおちてくると考えたふたりは、さっそく海べに向かいます。ふたりはぶじに、月の女王さまに会うことができるでしょうか。

物語

E 『 あさがおとはるくん 』
 キッチンミノル／作 PHP研究所
 こんなに小さなタネから、どうやって花がさくのだろう。あさがおのタネにきょうみをもったはるくんは、タネを植えた日から、毎日水をやりました。はるくんのあさがおかかさつは、夏の終わりまでつづきます。はるくんは、花がさいた後、花のねもとがふくらんでいることに気がつきました。

ちしきのほん



わ く わ く

7・8月号

本 だ な

4 5 6 年



ホームページも
みてね!



K949 『 ドアのむこうの国へのパスポート 』

トンケ・ドラフト／作 リンデルト・クロムハウト／作
リンデ・ファース／絵 岩波書店

作家のラヴィニア・アケノミョージョの家には、なぞめいたドアがあります。そのむこうにはコスモポリタンという国があり、特別なパスポートを持った人しか入れないそうです。そのことを知ったラウレンゾーたちは、パスポートをもらうために、ラヴィニアから送られてくる課題にちょうせんすることにしました。

物語

物語

K913 『 ポラン先生ときけんなマジックショー 』

北川佳奈／作・絵 小学館

タヌキのポランは、北国の森でひっそりとくらす小説家です。そんなポランのところに、マジシャンのカモ、ドリがやってきました。ドリは太りすぎて飛べなくなり、南の国に帰りそびれたそうです。しかも無一文で、マジックをしてお金をかせぎたいといいます。ポランはドリの口車に乗せられて、いっしょに南を目指して旅をすることになりました。



物語



K913 『 ふしぎ草子 』

富安陽子／作 山村浩二／絵 小学館

放課後、どこからかポロンとピアノの音が聞こえてきました。その音はもう使われなくなった古い音楽室で鳴っているようです。とびらを開けると、そこにいたのは……。

ちょっとこわくてふしぎな話を8つ集めた短編集です。

ちしきの本

K202 『 死者のひみつ 世界のミイラ 』

マット・ラルフス／文 大英博物館／監修
ゴールディ・ライト／絵 BL出版

ミイラが見つかるのは、エジプトだけではなく。世界最古のミイラは南アフリカの砂ぼくで、全くちがう方法で作られていました。アルプスの山では、氷の中に閉じこめられたミイラも見つかっています。

世界各地のミイラの作り方や、ミイラを調べてわかった当時の人々の様子をしょうかいしています。



図書館のまどぐちには、くみたてると本になる「わくわく本だな」もあるよ。

ホームページもみてね!〈編集・発行〉富山市立図書館 富山市西町5番1号 電話 076-461-3200